

# 国会闘争速報

2006年11月9日 第18号

発行：全国労組交流センター

東京都台東区元浅草 2-4-10 五宝堂・伊藤ビル 5F

TEL 03-3845-7461 FAX 03-3845-7463

kokkaitousou@yahoo.co.jp にアドレスを送ってください。連日、「国会闘争速報」をメールします。



## 国会前に2300人

ヒューマン  
チェーン

### 11・12日比谷に大結集しよう！

国会前はいよいよ安倍政権との全面激突情勢になってきた。ハンスト団を中心に全労連、全教、日教組など様々な勢力が座り込み闘争だ。昼過ぎにはついに第一衆院会館から参議院会館まで座り込みが広がった。午後4時からは国会を取りまく「ヒューマン・チェーン」。衆院議面集会を終えて続々と人が結集し2300人が国会前を埋め尽くした(写真)。手を取り合い、「教育基本法改悪反対」のシュプレヒコールだ。

リレートークでは教基法改悪反対運動の先頭にたつあらゆる人々がマイクをとった。国会議員、全国連絡会、元教育委員、東京教組、弁護士、被処分者の会などなど。公聴会出席者からその中身のデタラメさが暴露された。教基法を変えた方がいい、という与党参考人に「どこをどう変えるべきか」と質問したところ「私は不勉強でわかりません」と答えた。あまりのひどさに怒り爆発だ。参加者全員が「こんな状態で採決などされてたまるか」との思いを強くした。廃案まで一人でも多く国会前へ集まろう！

民主党政権は、教基法の審議が80時間に及ぼうとしていることを理由に、「これ以上の引き延ばしは困難だろう。15日に3回目の公聴会開催の要求に与党が応じれば、採決に応じる方向だ」と報道されている。

### 民主党政権は採決に應じるな！ 16〜17日の衆院採決を阻止しよう

自民党・公明党は特別委16日、衆院本会議17日の採決に向けて調整中とされており、情勢は一刻の予断もゆるさない状況だ。民主党政権の妥協を許さず、教基法改悪絶対阻止のよりいっそうのうねりをつくり出そう。

#### 教育基本法の改悪をとめよう！11・12全国集会

11月12日(日)

13時開場 13時半開演  
東京・日比谷野外音楽堂

- 発言 大内裕和 小森陽一  
高橋哲哉 三宅晶子
- 被処分者の会 予防訴訟弁護団  
市民から  
労働組合 教職員組合その他
- 主催 教育基本法の改悪をとめよう！  
全国連絡会



# 「公聴会」に抗議!

8日、仙台市と宇都宮市、三重県津市と名古屋市の4カ所で「地方公聴会」への抗議行動が活発に行われました。

## 仙台

東北大の学生を中心に公聴会会場へのデモが闘われた。会場前には教育労働者や市民も集まり、会場のホテル前は国会前さながらの状況になった。

「傍聴も制限されている閉鎖的な公聴会で、いったい何を審議するのか」「こうやって国民には事実が隠されて戦争に向かっていった歴史を忘れたのか」と、公聴会と安倍政権に対して弾効の声があがった。

傍聴した教育労働者が、民主党の議員と参考人が「政府案では現行と変わ

らないから、民主党案のほうがいい」と発言していたと怒り、「しかし政府側も相当ピリピリしている。日比谷の11・12全国集会は採決阻止の大集会にしよう」と訴えた。



公聴会会場前で申し入れ(仙台市)

## 名古屋

名古屋での地方公聴会会場は、終日「採決するな! 改悪案を廃案に!」の声で包まれた。「とめよう戦争への道! 愛知連絡会」と「教育基本法改悪をとめよう! 愛知連絡会」の呼びかけた抗議行動は100名近くにふくれあがり、代表団が国際ホテルの中で要望書を読みあげ、衆議院の責任者に手渡した。

仙台、津の公聴会では、「教育の目標」に「愛国心」を盛り込むことについて異論が出たほか、「なぜ、今(法を)変えようとするのか納得できる説明がない」「改正を拙速に行うべきではない」との慎重論もあった。(時事通信)

名古屋の公聴会では、高橋哲哉さんが「現在の改正論議は教育的視点ではなく政治的意図から出されてきた」と指摘、「現場の多くは改正を望んでいない」と発言した。(中日新聞)

## 国会前の

# 発言

### ●出版労連

与党の秘書の人に「教基法改正の自身が国民

に知らされていない」というと、「私も議員もこれから勉強します」との答え。冗談じゃない。何が審議か。

### ●元国立市教育委員・安藤さん

今、若い教師たちが管理職に締めつけられ本当にビクビクしながら学校に行くのです。私は教員養成の仕事をしているのですが、職場で昨年4月に仕

事についたばかりの教師がたった二週間で自殺した。若い教師が仕事に絶望するような学校でいいのか。教育基本法改悪を絶対阻止しましょう。

### ●東京・多摩教組

3年前、組合事務所が銃撃された。この裏には「お国のために死ぬる子どもを育てる。そのために教基法改悪」と言っていた代議士がいた。認められなければならない。「教え子を戦場に送るな」とたたかってきたが今すでにイラクに出兵している。教基法と憲法が変

えられれば、もっと大規模に戦場に送られる。阻止しよう。

### ■行動予定

●教育労働者のリレー・ハンスト  
連日 9〜18時

●日教組などの座り込み  
連日 13時から

●10日(金) 共謀罪・反戦共同、全国連絡会などによる座り込み行動

●12日(日) 教育基本法の改悪をとめよう! 全国集会

●13日(月) 地方公聴会闘争

大分・札幌

## 在日朝鮮人青年が座り込み

国会前で朝鮮総連傘下の青年団体100名による座り込みもはじまった(左写真)。在日朝鮮人に対する迫害に抗議する座り込みだ。7月5日の北朝鮮ミサイル実験以降、3ヶ月で169件の暴行・暴言事件などが引き起こされているという。彼らのピラを読むと現実の激しさに怒りがこみ上げてくる。首相自身が北朝鮮に対する排外主義を先頭で煽り立て、制裁を発動している。そのことが在日朝鮮人の生活と権利をいかに圧迫しているか。彼らの怒りは当然だ。差別をあおりたて戦争を推進する安倍政権に一切の責任がある。安倍打倒の決意を改めて固めよう。

